

**日本発の金融包摂型^(*1)FinTechのグローバルスタートアップ
グローバルモビリティサービス
情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）の国際規格を取得**

Global Mobility Service 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 CEO 中島 徳至、略称「GMS」）は、情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）に関する国際規格である ISO 27001（ISO / IEC 27001:2013 & JIS Q 27001:2014）の認証を全社的に取得いたしましたことをごお知らせいたします。



IS 711302 / ISO 27001

企業を標的としたサイバー攻撃の脅威が増す昨今、情報セキュリティへの取組み強化は、より一層重要性を増しています。そうした中、当社は、昨年に引き続き、国際規格の「ISO 27001（ISO / IEC 27001:2013 & JIS Q 27001:2014）」の認証書を受領いたしました。今回は、海外子会社とのセキュリティ面での連携強化を目的に、適用範囲の対象を、本社（日本）と各海外法人（フィリピン、インドネシア、カンボジア、韓国）の連携責任を担う、本社所属の駐在員にまで拡大いたしました。

当社は、FinTech サービスを提供する企業として、金融機関やファイナンス会社、車両販売店をはじめとする多くの顧客企業様、およびエンドユーザー様（ドライバー様）の大切な情報をお預かりし、管理しております。

今後も、当社では、そうしたステークホルダーの皆様にも、更に確固たる信頼のもと引き続き安心して当社サービスをご利用いただけるよう、情報セキュリティマネジメントの維持・向上に努めてまいります。

*1) 金融包摂（フィナンシャルインクルージョン）：貧困や難民などに関わらず、金融サービスへのアクセスでき、金融サービスの恩恵を受けられるようにすること。

■ 認証登録概要

認証規格：ISO 27001（ISO / IEC 27001:2013 & JIS Q 27001:2014）

登録組織：Global Mobility Service 株式会社

登録範囲：車両の状態監視及び車両遠隔制御システムのデータ分析、開発、運用及び
事業開発

認証登録日：2019年9月27日

最新更新日：2022年9月15日

認証登録番号：IS 711302

■Global Mobility Service 株式会社 概要

GMSは「真面目に働く人が正しく評価される仕組みを創造する」をビジョンに掲げ、世界の貧困低所得層約17億人の信用創造を行う、日本発の金融包摂型 FinTech のグローバルスタートアップ企業です。自動車の遠隔起動制御技術を搭載した IoT デバイス「MCCS*」で収集した車両データ（走行状況、速度等）と金融機関と連携して取得した金融データ（支払い状況等）を分析することで、ドライバーの信用力を可視化し、従来の与信審査には通過できなかった方々へ、ローンやリースなどの金融サービスの活用機会を創出しています。日本国内及び ASEAN 諸国（フィリピン/カンボジア/インドネシア）において低所得層の方々の就業機会を創出する、当社の社会課題解決型のビジネスモデルは、SDGs の達成に直接的に貢献する稀有なビジネスエコシステムとして高く評価頂いております。

当社の事業概要につきましては、以下の経団連 Society5.0 の動画をご参照ください。

<https://youtu.be/S9fXklbwYEY>

*「MCCS」：Mobility-Cloud Connecting System の略称で、GMS 独自開発の IoT デバイス。リアルタイムに自動車の位置情報などを特定すると共に、ローンの返済が滞納された場合には、遠隔操作でドライバーが安全な状態でエンジンを始動できない状態にし、返済完了後にエンジン始動可能な状態に戻すことで、ドライバーに対して計画的な返済を促します。



会社名	Global Mobility Service 株式会社
代表者	代表取締役社長 CEO 中島 徳至
所在地	東京都港区芝大門1丁目12番16号 住友芝大門ビル2号館 4階
事業内容	モビリティサービスプラットフォームの提供 クラウド上に蓄積したビッグデータの二次活用サービス
設立日	2013年11月25日

<本件に関する報道関係者さまのお問い合わせ先>

Global Mobility Service 株式会社 担当：加藤

電話：03-6264-3113

E-mail: press@global-mobility-service.com

URL: <https://www.global-mobility-service.com/>